

アーバンライナーで伊勢名物 赤福餅を運びます！

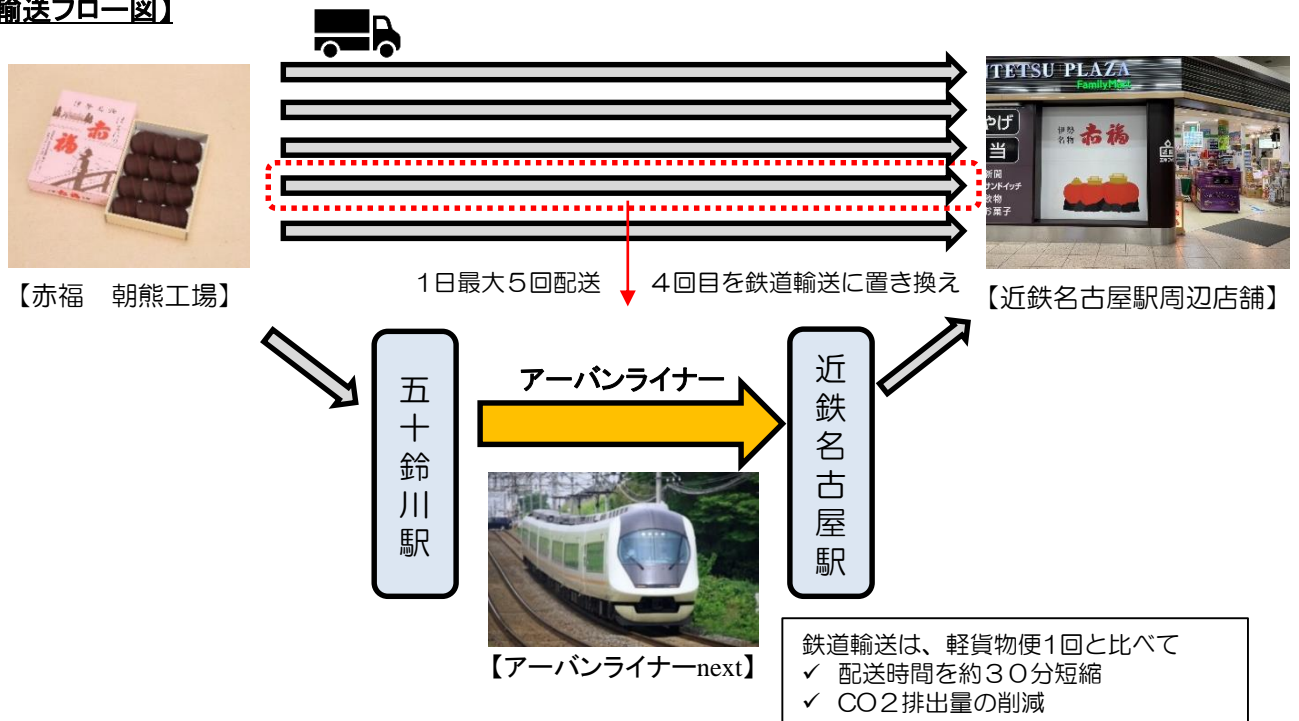
近畿日本鉄道株式会社（以下、近鉄）は、株式会社赤福（以下、赤福）が近鉄名古屋駅周辺店舗で販売する赤福餅を近鉄特急アーバンライナーで運ぶ貨客混載輸送を2023年7月5日（水）から実施します。

列車の空きスペース（旧車内販売準備室）を活用し、赤福餅を製造工場最寄りの特急停車駅である五十鈴川駅から積み込み、近鉄名古屋駅まで運びます。

近鉄と赤福は、トラック便の一部を鉄道輸送に置き換えることで、ドライバー不足への対応や、二酸化炭素排出量の削減など、社会的課題を解決する一助になればと考えています。

詳細は、別紙の通りです。

【輸送フロー図】



【実施概要】

1. 実施日 2023年7月5日（水）から週2日程度実施（平日のみ）
2. 輸送区間 五十鈴川駅～近鉄名古屋駅間
3. 輸送列車 アーバンライナー（next・plus）
五十鈴川駅14：10発→近鉄名古屋駅15：37着
4. 輸送商品 赤福餅
5. 輸送フロー
 - (1) 赤福朝熊工場で製造した赤福餅を、五十鈴川駅に営業車で輸送
 - (2) 五十鈴川駅に停車しているアーバンライナーに、赤福の担当者が商品を積み込む
 - (3) 近鉄がアーバンライナーで近鉄名古屋駅まで輸送
 - (4) 近鉄名古屋駅に到着後、赤福の担当者が商品を降ろし、近鉄名古屋駅周辺の販売店舗に配送
6. 期待される効果

近畿日本鉄道	旅客鉄道ネットワークを活用した貨客混載輸送の提供による、新たな輸送需要の掘り起こし
赤福	輸送の効率化、運送業の人手不足対応および環境負荷軽減
SDGs	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特急列車活用による商品輸送の効率化、安定・速達輸送 ・ 特急列車活用によるドライバー不足への対応 ・ モーダルシフトによる環境負荷軽減 

【参考：近鉄の貨客混載輸送の取組みについて】

共同事業者	実施日	輸送品	車両	輸送区間
福山通運	2021年7月1日～	荷物	名阪特急 アーバン ライナー	大阪難波駅～近鉄名古屋駅 近鉄名古屋駅～大阪難波駅
類農園 近鉄百貨店	2022年11月30日 ～12月2日	葉物野菜	普通電車	榛原駅～布施駅
近鉄不動産 近鉄百貨店	2023年1月2日～	ミディトマト フリルレタス	さくら ライナー	福神駅～大阪阿部野橋駅
サンマルカワ 近鉄百貨店	2023年4月21日～	鮮魚	伊勢志摩 お魚凶鑑	松阪駅～大阪上本町駅